

北海道環境保全技術協会主催
定期環境保全技術セミナーへの参加のご案内

北海道環境保全技術協会
会長 前田寛之

関係各位

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、当協会では下記の要領で「定期環境保全技術セミナー」を開催いたしておりますので、環境保全技術を保有し、この技術紹介や市場拡大をお考えの会員や関係各位におかれましては、ぜひ発表者としてご参加たまわりますようお願いいたします。本セミナーは、会員や行政、研究所、大学等を含めたさまざまなお立場の皆様、会員内外が保有する環境保全技術や製品の普及を図るために行うものです。単なる技術紹介にとどまらず、施工事例や積算に関わる情報まで、これまでのセミナーより、一歩進んだ情報交換を狙いとしています。また、より詳細な情報取得、相談のご要望に対しては、別室に相談窓口を設けて個別対応いたします。聴講参加者の実務に直ぐ役立つ情報を提供し、市場拡大に直結するニーズ・シーズマッチングの場として、定期開催を目指しておりますので、ぜひご参加申込みいただきますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 環境保全技術セミナーの趣旨

会員企業の技術ニーズ・シーズマッチングを図るため、会員企業等の保有する技術・製品等について、定期的な発表および営業活動の場（セミナー）を設けるものであり、協会はこれを主催し、企画立案および会場設営・参加者の募集などで会員企業を支援する。発表者は有償、参加者は無償とし、これに関わる協会経費等は発表者の負担でまかなう。

2. 営業セミナーの詳細

発表者：会員企業および外部企業で、環境保全に関わる技術・製品を外部に提供し、市場拡大を意図するもの。発表者はセミナー運用費用として以下の発表経費を負担するものとする。

< 発表者発表経費 >

会員企業-----1社あたり3万円（一日プレゼン数4件以上の場合80%相当額）

非会員企業---1社あたり5万円（同上）

* 参加費は、セミナー終了後事務局から請求します。

聴講者：会員企業、外部企業、行政技術担当者等で、環境保全に関わる技術・製品の外部調達意向のあるもの。道環協から参加呼びかけを行い、参加費は無料とする。

協会の役割

- ・セミナーの企画、発表者の募集（ホームページの利用、直接交渉）
- ・会場の手配、プレゼン準備
- ・参加者の募集
- ・アフターケア（問合せ、斡旋等）

セミナーの内容

1) 技術、製品の紹介

- ・技術背景、利用法、効果、価格
- ・具体的施工事例・実績

- ・ 経費・価格等の積算に関わる情報
 - ・ 積算歩掛、サイクルタイム等の設計資料
 - ・ 必要に応じ現場見学や製品の確認
- 2) 有力顧客との個別相談会（別室準備）
- ・ 担当者同士のパイプづくり、名刺交換
 - ・ 詳細情報の提供
 - ・ 実際の取引に関する情報（契約条件、納期など）

実施頻度

年間 4 回程度

H17 年度計画

平成 17 年 6 月 23 日（木）、平成 17 年 9 月 22 日（木）、
平成 17 年 12 月 1 日（木）、平成 18 年 2 月 24 日（木）、

期待される効果

- ・ 会員企業に営業の場を提供する（潜在顧客を協会が集める）
- ・ 会員企業に新技術・製品導入の機会を与える。
- ・ 行政や有力潜在顧客に対する協会会員技術のアピールの機会をつくる
- ・ 環境保全技術の普及のスピードアップ

3. 発表申込の要領

当セミナーへの発表申込者は、以下の要領で申込みおよび資料作成を行ってください。

発表申込

- ・ 発表申込者は、「発表申込み票」に必要事項を記載して、発表希望セミナーの開催の 1 ヶ月前までに事務局に申し込む。申込みの状況については、事務局で事前確認が可能（info@do-kankyo.jp）。
- ・ 事務局は申し込み状況を整理し、申込みの受理、プログラムの概要等について申込者に案内する。

発表の準備

発表者は次の資料を準備して、セミナー1週間前までに事務局に送付して下さい。

- 1) 当日プレゼン資料（必須）
 - ・ パワーポイントで作成したもので配布可能なもの
 - * 協会で作成した資料（6 葉/1 ページ、裏表印刷）を作成して当日配布します。
 - * パワーポイントに不案内な方は事務局までお申し出下さい。
- 2) その他資料（任意）
 - ・パンフレット、実績表、論文、サンプルなど当日配布したい資料

4. 問合せ

当セミナーについてのお問合せ、質問等は、道環協事務局で承ります。

北海道環境保全技術協会・事務局

〒065-0024 札幌市東区北24 条東17 丁目1-12

TEL : 011-780-2882 FAX : 011-782-5222

メール : info@do-kankyo.jp

以 上